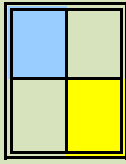
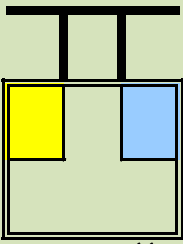


にしまち



創刊号

“ご存知ですか？” まちづくりセンター

まちづくりセンターでは、町内会をはじめとする地域のみなさんと連携しながら、様々なまちづくり活動を推進しており、地域課題の解決やコミュニティの活性化、ネットワークづくりに向けた取り組みをお手伝いしています。

◆◆◆ これからは、この広報誌を通じて、“まちづくりセンターを、より多くの方に知っていただく”  
◆◆◆ と思います。ぜひご覧ください。 ◆◆◆

第1回目のテーマは、『“地域”と“学校”と“まちづくりセンター”とのつながり(絆)』です。

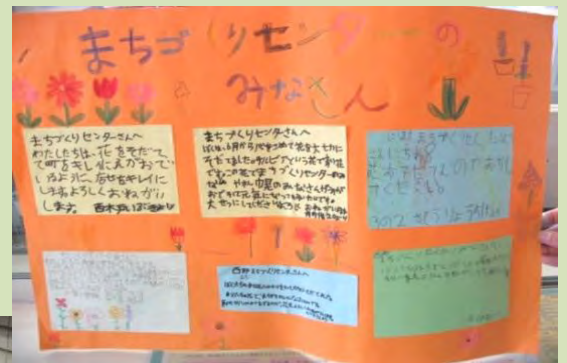
## 西町まちセンを花で飾ろう！

7月21日(水)、西園小学校の3年生のみなさんが、西町まちづくりセンターを訪れ、お花の鉢植えを飾ってくれました。

この鉢植えは、「自分たちの住む地域の病院やお店、施設をきれいにお花で飾ろう」という教育活動の一環で、児童一人ひとりが種から育てたものです。

お花は9月上旬までまちづくりセンターの玄関に配置され、その間児童が毎日のように水やりなどのお世話をしてくれました。

主に夏休み期間中のたいへん暑い時期に、お家からペットボトルいっぱいのお水を自転車で運んでくれました。重かったでしょう？ どうもありがとう。



### 【まちセン所長からの一言】

小学校の「総合的な学習」に協力させていただきました。

## 手作りごみカレンダーを地域のお年寄りに贈ろう！

11月10日(水)、西園小学校の5年生のみなさんが、西町まちづくりセンターを訪れ、地域に暮らすお年寄りの方々に手作りのごみ収集日カレンダーをプレゼントしてくれました。

「お年寄りの方が見やすくわかりやすいように」と児童が心をこめて作ったカレンダーはどれも、字が大きく、季節感あるイラストがあふれた力作ばかりでした。

受け取った地域の方々も「どうもありがとう、私たちもごみ減量に協力していきたい」と大変感激しておりました。



子どもたちからの心のこもった素敵な贈り物



とても見やすいカレンダーです。

### 【まちセン所長からの一言】

小学生と、地域のお年寄りとの新たな絆（きずな）が生まれました。

## YOSAKOI ソーラン祭りを地域で盛り上げよう！

6月12日(土)、YOSAKOI ソーラン祭りin 白い恋人パークのハーフタイムに、札幌市立西小学校の6年生全員が参加し、華麗な舞で会場を沸かせました。

ヨサコイの練習を通して団結力や集団行動を学ばせようと、毎年、運動会で5、6年生によるヨサコイに取り組んでいます。6年生が5年生に踊りを教え、受け継いでいくという伝統が定着し、学年間の交流にも役立っています。

この日参加したのは6年生全員約150人。チーム名は6年生の学年目標「Dream(ドリーム)」、「一人ひとりの夢の扉を開く」ことが踊りのテーマとなっています。

児童らは4月から練習を始め、5月29日(土)の運動会で踊りを披露した後も、この日のために毎朝、さらには総合的な学習の時間を使って猛練習してきました。

また、近隣町内会の方には、踊り子さんに水を差しだす給水ボランティアを務めていただきました。お疲れさま。



### 【まちセン所長からの一言】

“地域のお祭り”として位置付けていきたい主催者(企業)側の意向もあり、地域で活動する団体にとっての新たな発表の機会ができました。